NEWSLETTER

報道関係各位

2026年1月19日
株式会社LIXIL

【LIXIL：洗面空間の収納に関する調査】
約7割が収納に不満！「ドライヤーの置き場がない」など洗面空間での“収納迷子”の実態が明らかに

株式会社LIXIL（以下LIXIL）は、LIXIL公式サイト来訪者を対象に「洗面空間の収納・整理整頓」に関する意識調査を実施しました。

「洗面空間の収納・整理整頓」に関する調査結果 概要

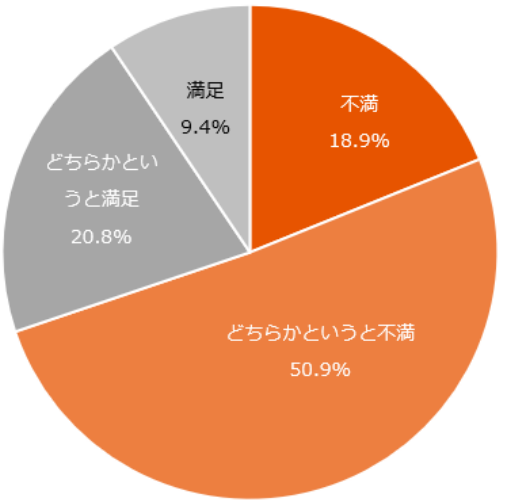
- **約7割が収納に「不満」**。満足している人はわずか1割弱という結果に。
- 整理整頓の悩みトップ3は「ドライヤー等の置き場」「収納内のごちゃごちゃ」「スペース不足」。
- **収納に困るモノ、1位は「掃除用品」**。次いで「美容家電」「ストック品」と、形状がバラバラなモノが上位に。
- **本当は置きたいけど諦めているモノの1位は「下着・パジャマ」。洗面・脱衣動線上での収納ニーズが明らかに。**
- 約4割が市販グッズ等で工夫するも、根本的な満足には繋がっていない現実。

身支度や洗濯、入浴前後の脱衣・更衣など、暮らしに欠かせない多様な役割を担う洗面空間は、家族みんなが使うからこそ散らかりやすいスペースです。また来客時は、お客さまの手洗いの場にもなるため、洗面空間の収納に頭を悩ませる方も多いことでしょう。今回LIXILでは、そんな洗面空間の収納や整理整頓に関するリアルな悩みを探るべく、意識調査を実施しました。

■洗面空間の収納の満足度はわずか9.4%。7割近くが「不満」を抱える実態

普段利用している洗面空間の「収納」に対する満足度を尋ねたところ、「不満」（18.9%）、「どちらかというと不満」（50.9%）を合わせ、実に69.8%もの方が不満を感じていることが判明。「満足」と回答した方はわずか9.4%に留まり、多くの家庭で洗面空間の収納が課題となっている現状が明らかになりました。

現在の洗面空間の「収納」の満足度を教えてください。

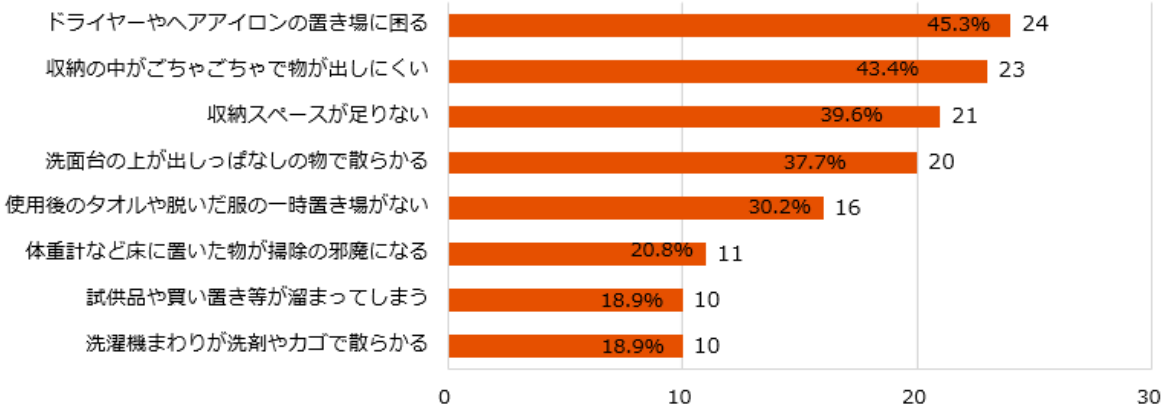


<全体>n=53

■“ドライヤー迷子”と“収納カオス”。整理整頓で困っていること

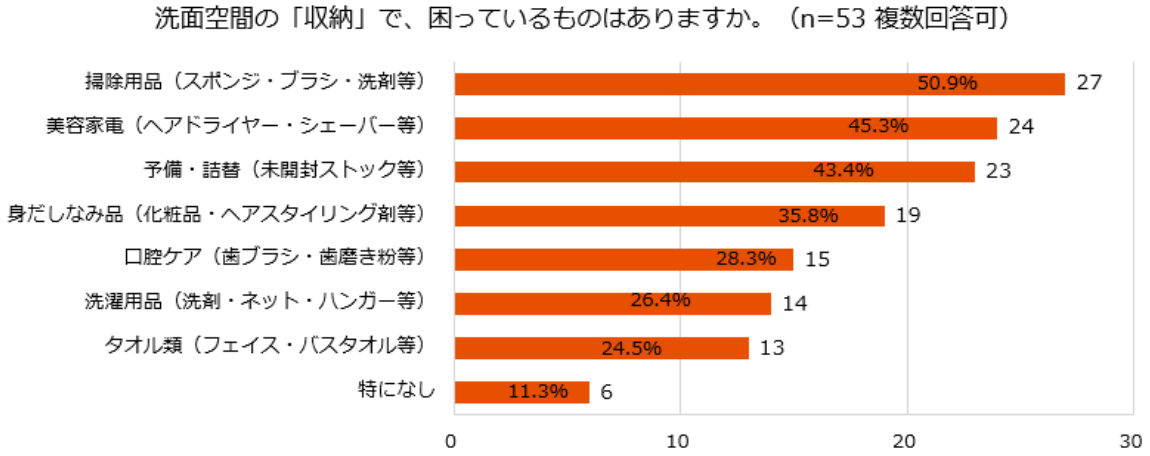
洗面空間の「整理整頓」で困っていることを尋ねたところ（複数回答）、最も多かったのは「ドライヤーやヘアアイロンの置き場に困る」（45.3%）でした。使用直後は熱くてしまえない、コードが絡まって邪魔になるなど、日々利用するからこそのストレスがうかがえます。次に「収納の中がごちゃごちゃで物が出しにくい」（43.4%）、「収納スペースが足りない」（39.6%）、「洗面台の上が出しっぱなしの物で散らかる」（37.7%）と続きました。限られたスペースに物があふれ、結果的に使い勝手の悪さや見た目の乱雑さに繋がっている様子がわかります。

洗面空間の「整理整頓」で、困っていることはありますか（n=53 複数回答）



■隠したい「掃除用品」、かさばる「ストック品」。収納に困るものたち

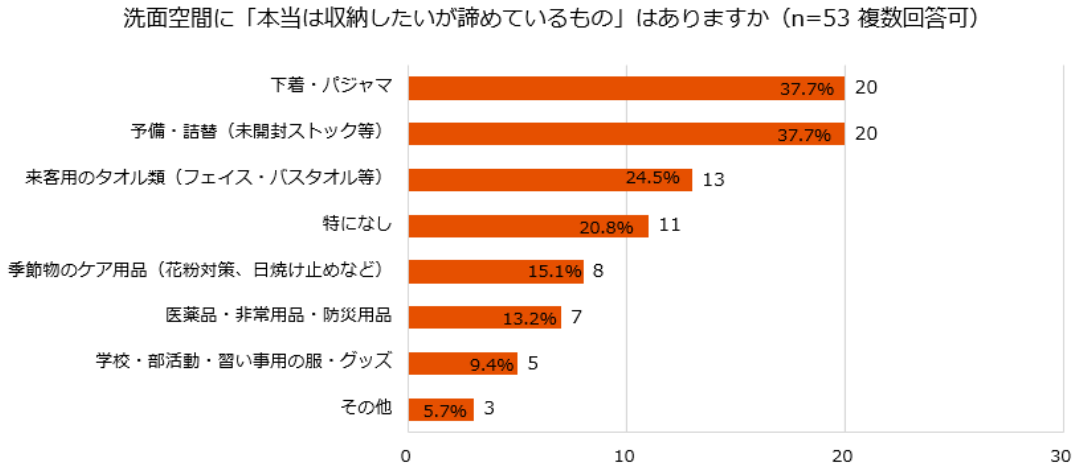
具体的に収納に困っているものを尋ねると（複数回答）、「掃除用品（スポンジ・ブラシ・洗剤等）」（50.9%）がトップ。次いで「美容家電（ヘアドライヤー・シェーバー等）」（45.3%）、「予備・詰替（未開封ストック等）」（43.4%）という結果になりました。これらはサイズや形状が不揃いであったり、生活感が出やすかったりするため、すっきりと隠して収納したいものの、うまく収まらないという様子がうかがえます。



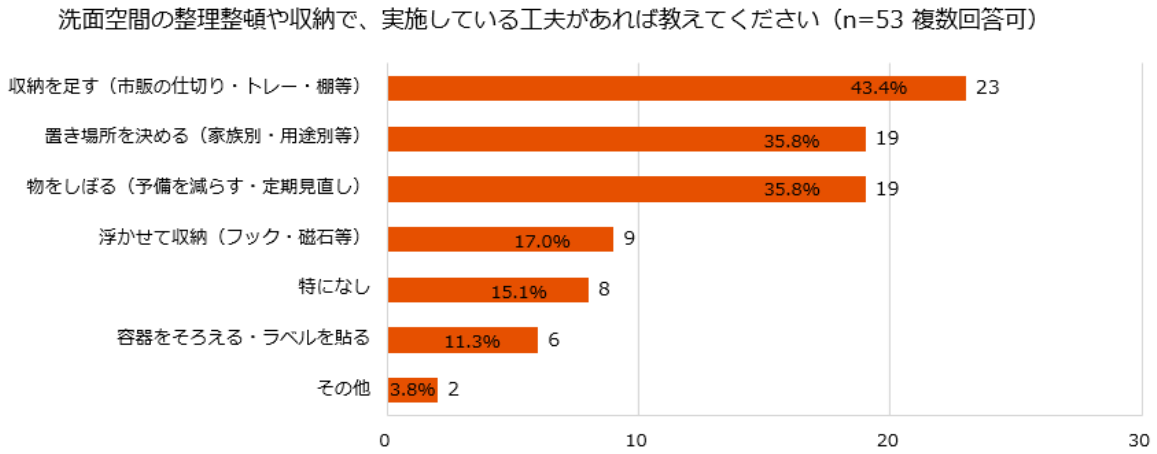
■「洗面空間に下着」が新常識？ ストック品と並んで約4割が望む収納物とは

スペース不足などから「本当は収納したいけど諦めているもの」を調査したところ（複数回答）、非常に興味深い結果が出ました。最も多かったのは「下着・パジャマ」（37.7%）と「予備・詰替（未開封ストック等）」（37.7%）が同率1位。

この結果から、多くの人が「入浴後にすぐ着替えたい」「ストック品を一元管理したい」と考えつつも、現状の洗面空間ではスペースが足りずに諦めているという“隠れた収納ニーズ”が明らかになりました。洗面空間は、単に身支度をする場所としてだけでなく、入浴から着替えまでの一連の行動をスムーズに行う更衣・脱衣スペースとしての役割も強く求められていることがわかります。



■みんな工夫はしている。でも、なぜ満足できないのか？
多くの方が収納に不満を抱える一方で、整理整頓のために実施している工夫を尋ねたところ（複数回答）、「収納を足す（市販の仕切り・トレー・棚等）」（43.4%）が最多となりました。しかし、これだけ多くの人が市販品で工夫を凝らしているにもかかわらず、収納への満足度が低いという現実は、付け足しの収納では根本的な解決に至っていない可能性が考えられます。



■家族と共有する洗面空間だからこそ、使いやすさに工夫が必要
今回の洗面空間の収納に関する調査で、「ドライヤーがしまえない」「ストック品があふれる」「下着を置く場所がない」といったユーザーのリアルな声や不満が明らかになりました。現代のライフスタイルに合わせた持ち物の種類や量に対応できる、洗面化粧台や洗面空間そのものの収納力が求められていると言えます。

LIXILでは、こうしたユーザーの悩みを日々拾い上げ、使いやすく、すっきりと美しい洗面空間を実現するための製品開発に取り組んでいます。
たとえば、置き場に困りがちなドライヤーは、扉裏を活用した「扉裏ポケット」へ。使いたい時にサッと取り出せる便利な指定席です。また、背の高い洗剤ボトルや大容量のストック品は、立てたまましまえる大容量の「フルスライドタイプ キャビネット」が解決します。奥の物まで一目でわかり、出し入れもスムーズです。さらに、散らかりがちなメイク小物には「スマートポケット」をご用意。鏡を見ながら自然な動作で手に取れ、毎日の身支度がもっと快適になります。
今後、新築やリフォームで洗面空間を検討する方は、家族みんながより使いやすく快適に過ごせる場として、洗面空間の在り方から見直してみるのもよいかもしれません。

■調査概要
調査名称：「洗面空間の収納」に関する調査
調査方法：インターネット調査
調査期間：2025年11月４日～同年11月30日
有効回答：LIXIL公式サイト来訪者53人

＜参考資料＞

■洗面空間をより快適にするアイテムのご紹介

・扉裏ポケット

デッドスペースになりがちな扉裏のスペースを収納スペースに。置き場に困りがちなドライヤーなどがサッと取り出しやすい位置に収納できます。

対象商品：ピアラ ※扉タイプ、引出タイプのみ

・フルスライドタイプ キャビネット

奥の物まで一目で見渡せ、出し入れしやすい引出収納です。背の高い洗剤ボトルや大容量の詰替えストックも、縦置きのままラクラク収納できます。

対象商品：ルミシス、クレヴィ、ピアラ

・スマートポケット

鏡を見ながら、メイク小物を自然な動作でサッと取り出せるスマートポケット。ファンデーションやリップ、コットン、綿棒、ヘアゴムなどの小物をしまえるので、朝の忙しい時間にメイクをテキパキできるようになります。

対象商品：ルミシス、クレヴィ、ピアラ

LIXILの洗面化粧台について：https://www.lixil.co.jp/lineup/powderroom/

About LIXIL
LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約53,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。
株式会社LIXIL（証券コード: 5938）は、2025年3月期に1兆5,047億円の連結売上高を計上しています。
LIXILグローバルサイト：https://www.lixil.com/jp/

発行元
株式会社LIXIL（http://www.lixil.com/jp）
本社：東京都品川区西品川一丁目1番1号大崎ガーデンタワー24F
※このリリースは、LIXIL Newsroom（https://newsroom.lixil.com/ja/）でも発表しています。